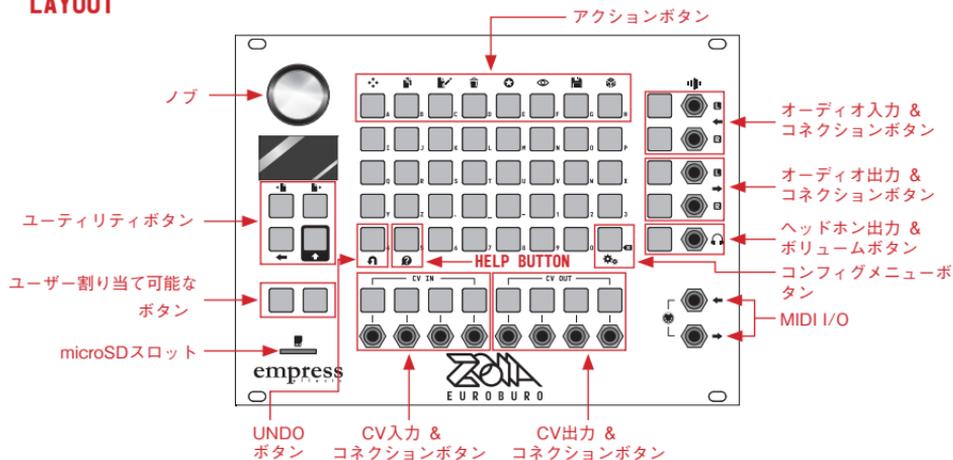


## THANK YOU!

ZOIA EUROBUROをご購入いただきありがとうございます！この追加マニュアルはペダル版ZOIAからEUROBUROで追加された機能を説明するものです。詳しい解説についてはユーザーマニュアルやクイックスタートガイドを参照ください。楽しいビデオ、リソース、チュートリアルは [empresseffects.com/products/zoia](http://empresseffects.com/products/zoia) や、またはアンブレラカンパニーのHPでもたくさん見つけられます。Have Fun!

## LAYOUT



## CV INPUTS AND OUTPUTS

EUROBUROには4つのCV入力とCV出力が搭載され、他のユーロラックモジュールとの接続が可能です。機能するボルテージレンジ(-5V to 5V, 0V to 5V, or 0V to 10V)、受け取るまたは生成するCVシグナルのレンジを変更するには、CV I/Oボタンを1つ選択して、**edit** を押します。右の表はEUROBUROのCVシグナルに対して外部のボルテージがどうマッピングされるかを示しています。ZOIA内でモジュールを接続するように、CV I/Oジャックの横にあるコネクションボタンを使用してグリッド内の全てのモジュールに接続が可能です。

| Voltage In | CV In Module Options |               | CV Output Of Module |
|------------|----------------------|---------------|---------------------|
|            | CV Range             | Voltage Range |                     |
| 0 V        | 0 to 1               | 0 to 5V       | 0                   |
| 2.5 V      | 0 to 1               | 0 to 5V       | 0.5                 |
| 2.5 V      | 0 to 1               | 0 to 10V      | 0.25                |
| 5 V        | 0 to 1               | 0 to 5V       | 1                   |
| -2.5 V     | -1 to 1              | -5 to 5V      | -0.5                |

## HEADPHONE OUTPUT

ヘッドホンアウトから出力されるオーディオ信号は、メインのオーディオアウトから出力されるものと同じものです。ヘッドホン出力のボリュームはヘッドホンジャック横のグリッドボタンを選択し、**ノブ**を回すことで設定できます。ヘッドフォンモジュールは全てのパッチに共通するボリューム（グローバルボリューム）を設定するか、またはパッチごとにボリュームを保存もできます。

## PRESETS

ペダル版ZOIAとEUROBUROのプリセットはほとんど互換性があります。オーディオI/O、コントロールポート、CV I/Oモジュールはどちらの機種でも読み込まれますが、一方の機種が機能を搭載していない場合は無効になります。CV I/OのようなEUROBUROのみが搭載しているモジュールは、ペダル版ZOIAでは空白ページとして読み込まれます。

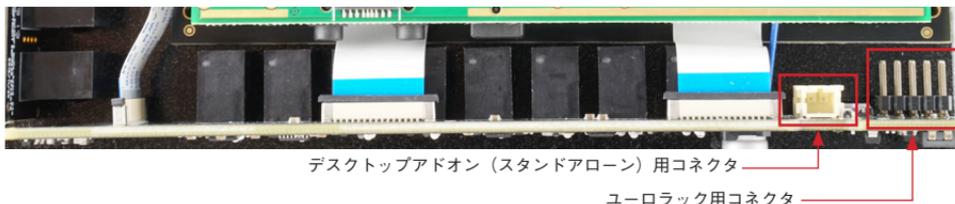
## CONNECTING POWER

### EURORACK POWER SUPPLY

ユーロラックの電源に繋ぐには、同梱されているリボンケーブルを使用し下段PCBの右隅へ接続してください。PCBに示されている極性にご注意ください。

### DESKTOP POWER SUPPLY

EUROBUROは別売りのデスクトップアドオンを使用することで、スタンドアロンのユニットとして使用可能です。デスクトップアドオンには専用エンクロージャ、パワーサプライ、パワーコネクタボードが含まれます。デスクトップユニットを動作させるには、フェイスプレート裏左下にある白いコネクタとデスクトップケース内の電源回路基板を付属の2芯ケーブルで接続します。その後外部パワーサプライをデスクトップケースの背面に接続してください。



## CONFIG OPTIONS

ペダル版ZOIAマニュアルで示されているコンフィグメニュー内容のいくつかはEUROBUROでは適用されません。例、プリセットシステム、コントロールポート設定など。これらの設定はEUROBUROのコンフィグメニューでは取り除かれています。